**February 13, 2023** 

SENSING & SAFETY TECHNOLOGIES OVERVIEW

**SPS SST JAPAN** 







# HONEYWELL BATTERY SAFETY SUIT

クリーンエネルギーの実現をサポートします

February 13, 2023

Honeywell



# 電動化が与える運輸業界への影響



**Technology** 

### 安全性



- 熱暴走に対する安全性
- 機能システムによる安全性
- バッテリー充電時の安全性
- 車両のメンテナンスと操作の安全性

### 性能向上



- ・ ユーザーエクスペリエンス
- ダイナミック制御
- 航続距離
- 急速充電対応

### コスト



- インフレーション
- 政府のインセンティブ
- 個人消費
- 設備投資額

### 環境対応



- 再利用
- 都市鉱山

# バッテリー技術



- リチウムイオン電池技術
- ナトリウムイオン電池
- 全固体電池
- セルとシャーシの統合

### 充電



- 自己修復充電プラットフォーム のためのAI
- 車と電力グリッド (V2G)
- ・ メガワット充電

# ドライブトレイン



- 効率的な電気モーター
- トルク出力の容易さ
- 小規模なシステム統合

### 生産技術

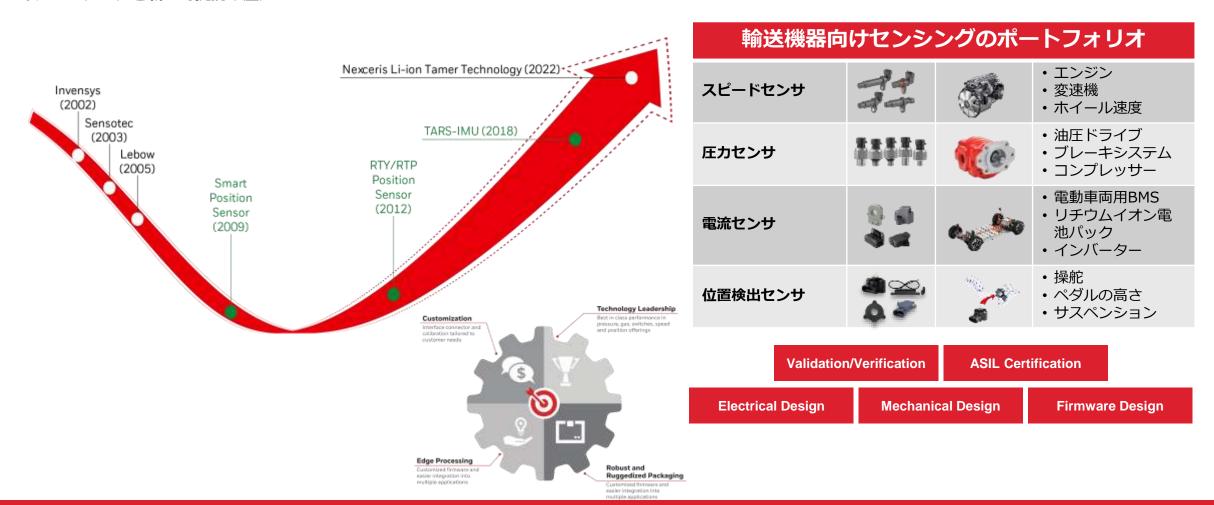


- 精密製造
- クリーンルームと浄化
- 安全性確保
- テスティング

# ハネウェルのイノベーションの歴史



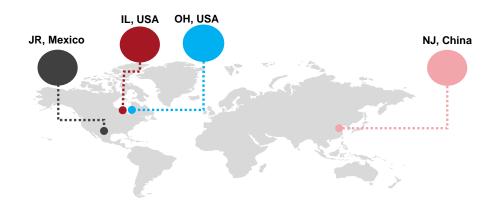
イノベーションと戦略的提携の歴史



### 運輸業界向けの設計とイノベーションに40年以上の歴史

# ハネウェルの生産能力





Nanjing, China Location



- ✓ 生產拠点:南京 2009年設立
- ✓ 規模: 建物34,000 m²
  - 研究開発ラボ6,000 m<sup>2</sup>
  - オフィス 6,000 m<sup>2</sup>
  - 工場 22,000 m<sup>2</sup>



### ✓ 認証:

- IATF16949
- HSE:ISO14001 ISO45001
- ISO26262 Function safety compliant

### ✓ 2020年10月税関AEO認定















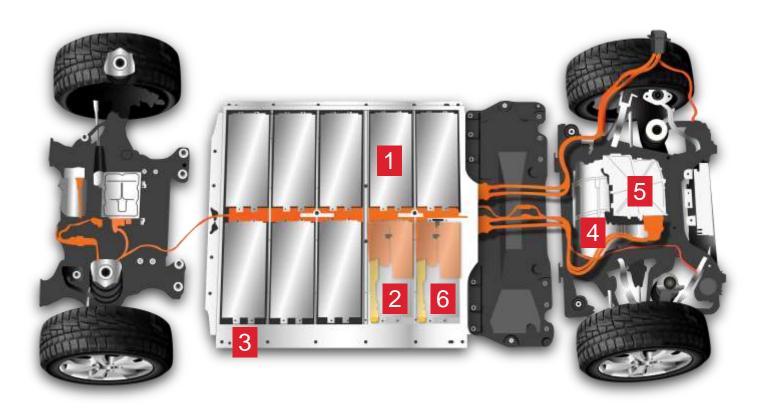




三協インタナショナル株式会社 TEL03-3662-8100

## Honeywell

# 電動化車両の必須部品について



- 1 バッテリーモジュール
- 2 バッテリーマネジメントシステム(BMS)
- 3 バッテリーパック
- 4 駆動システム
- 5 インバーター
- 6 バッテリー切断ユニット(BDU)

# Honeywell

# 電動化車両に対応する戦略商品群



### 熱暴走検出用バッテリーセーフティーセンサ



概要: バッテリーセーフティーエアロゾルセンサー

**検出範囲:**200µg/m³~10000µg/m³

合計精度:±15%@ 5000µg/m³

主な用途:リチウムイオン電池パックの熱暴走検出



### バッテリ管理用の電流センサ



説明: CSNVシリーズ

**検出電流範囲:**±500A、700A\*、±1500A

出力方式:CANバス

総合精度: <±0.5 % (±500 A)、<±0.5 %(±700

A)  $< \pm 1 \% (\pm 1500 \text{ A})$ 



説明: CSHVシリーズ

**検出電流範囲:**±100A~±1200A

出力方式:電圧







概要: バッテリーセーフティー圧力センサー

**検出範囲:**50 kPa~300 Kpa(MEMS) 総合精度:±2 kPa (10°Cから100°C)

主な用途: リチウムイオン電池パックの熱暴走検出





説明: CSSVシリーズ(ASIL-C対応設計)

検出電流範囲:±1500 A

出力方式:CANバス

総合精度:<±0.5%(±1500A)、<±0.1%(±0 - 20 A)

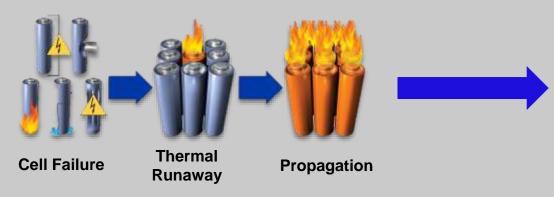




## Honeywell

# 熱暴走-安全上の問題

今日の多くの電動車は、エネルギー源としてリチウムイオン電池を使用しています。バッテリーにはいくつかの故障モードがあり、それぞれが温度を上昇させ、壊滅的な故障を引き起こす可能性があります。これらのリスクを軽減するためにセイフティーセンサーを組み込むことは重要です









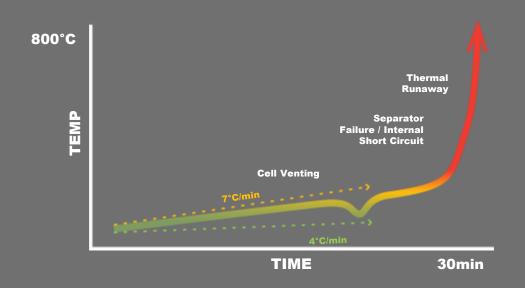






# 熱暴走とは何ですか?

熱暴走は、リチウムイオン電池に関連する主要なリスクの1つです。これは、リチウムイオン電池が制御不能な自己発熱状態に入る現象です。熱暴走は、ガス、榴散弾および/または粒子の放出(激しいセルベント)および火災を引き起こす可能性があります。

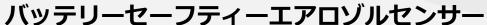






# ハネウェルのバッテリセーフティーソリューション







検出範囲:200 μg/m³~10000 μg/m³

合計精度:±15%@ 5000 ug / m3

主な用途:エネルギーストレージと電動車両



バッテリーセーフティ圧カセンサー

検出方式:MEMSによる圧力センシング

検出範囲:50 kPa~300 kPa

総合精度:±2 kPa(10°C~100°C)

主な用途:エネルギーストレージと電動車両

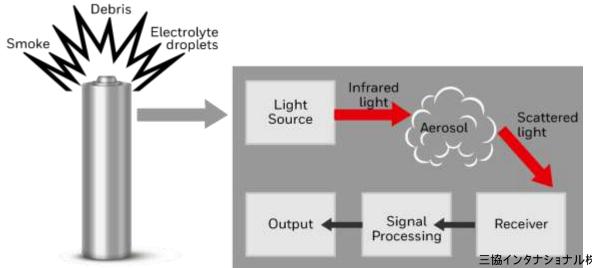
### 熱暴走の早期発見により、人命と財産の損失を軽減できます

# バッテリーセーフティーエアロゾルセンサー(BAS)



### 動作原理

- 熱暴走により、バッテリーセルが解放されます
- セルの解放に伴い、電解液の飛沫、煙、包装材などのエアロゾルが排出されます
- ハネウェルのBASシリーズは、光散乱技術を使用 して、バッテリーパック内のエアロゾル濃度を監 視および報告します。





### 主な機能

- 光散乱原理による早期検出
- 検出範囲: 200 μg/m3 ~ 10000 μg/m3
- エアロゾル濃度変化に対する高速応答
- 2つの動作モードをサポート:ECO(低電力)モード と連続モード
- 広い動作温度: -40°C~85°C
- CAN通信対応

# バッテリーセーフティー圧力センサー(BPS)

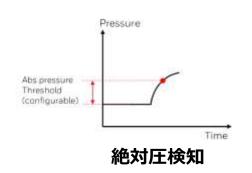
# Honeywell



### 動作原理

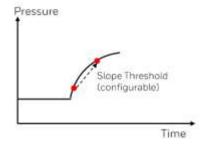
- リチウムイオン電池パックの圧力変化は熱暴走の初期の兆候です
- ハネウェルのBPSシリーズは、リチウムイオン電池 パック内の絶対圧力を監視します
- 圧力または圧力勾配が事前設定されたしきい値を超 えると、警告メッセージがバッテリ管理システムに 送信されます

密閉型リチウムイオン バッテリパック



### 主な機能 ・ AEC-Q

- AEC-Q100認定圧カセンシングMEMSを使用
- 絶対圧力と圧力変化率の警告しきい値を設定可能
- 2つの動作モードをサポート:ECO(低電力)モード と連続モード
- 広い検出範囲:50 kPa~300 kPa
- 広い温度温度:-40°C~105°C
- CAN通信対応



圧力勾配(変化率) 検知

# バッテリーセーフティー圧力センサー



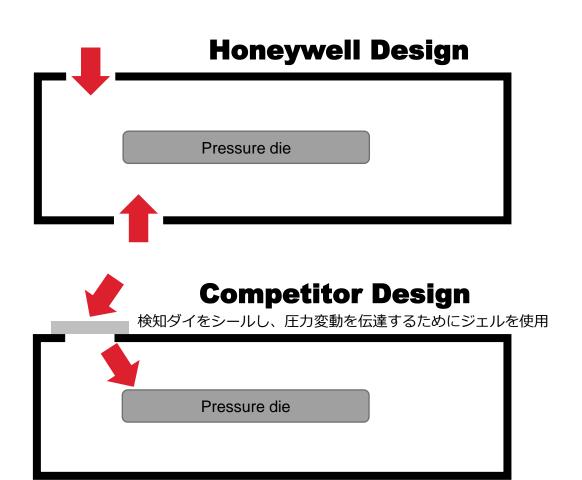
### 異なる位置にあるデュアルチャネル

結露により圧力検知用のチャネルが塞がれる可能性が あります

- 検知用チャネルが詰まっていると、圧力検出性能に 影響を与える可能性があります
- ハネウェルのデュアルチャネル設計により、センサ の信頼性が向上します

### 低消費電力

- ECOモードは消費電力を削減し、バッテリー寿命を 延ばします
- 消費電力の削減により、車両の電源オフ時にも継続 的な監視が可能



### リチウムイオン電池の安全な使用を可能にする設計

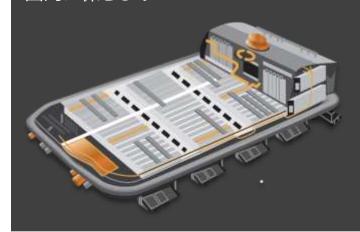
# CURRENT SENSING

# 電流センサ適用例



# リチウムイオン電池の電池管理システム(BMS)

電動車両のBMSは、充電および放電中 にリチウムイオン電池を安全な動作範 囲内に保ちます



適用例 充電状態推定(EV用残量計)と安全性 確保に使用

重要な機能・ 検出距離

・ 検出範囲全体にわたる精度

**顧客** ・ リチウムイオン電池 メーカー

• ティア 2 サプライヤー (CM)

・ 電気自動車メーカー

### 電気自動車のバッテリー切断 管理ユニット(BDU)

電動車両におけるBDUは、さまざまな動作モードにおいてバッテリーへのオン/オフスイッチとして機能します



適用例 バッテリに出入りする電流を測定

重要な機能・ 検出範囲全体にわたる精度

顧客

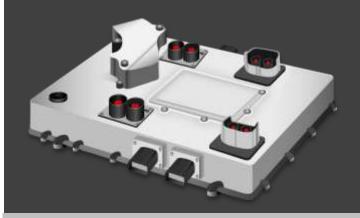
• 漂遊磁場に対する耐性

• ティア2サプライヤー(CM&デザイ ンハウス)

・ 電気自動車メーカー

### 電気自動車の配電ユニット (PDU)

電気自動車(EV)のPDUは、車両内の1か所ですべてのHVユニット(負荷、供給)との接続を可能にします



**適用例** 車両の効率と安全性のために電流を測

重要な機能・ 検出範囲全体にわたる精度

• 漂遊磁場に対する耐性

• ティア2サプライヤー(CM&デザイ ンハウス)

・ 電気自動車メーカー

顧客

### **CSNV700 SERIES**

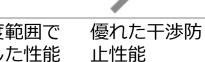


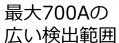












自己診断機能

全温度範囲で 安定した性能

商品名: CSNV700シリーズ

電流検出方式: フラックスゲート

検出電流範囲:±700 A

出力方式:CANバス

総合精度:<±0.5%

### **APPLICATIONS**







**BDU** 



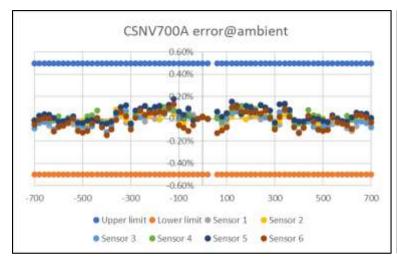
**PDU** 

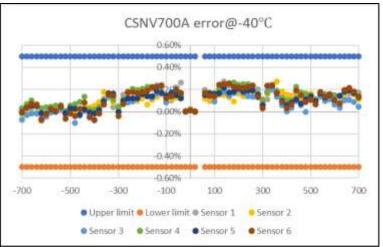
### すべての電動車両に適用可能

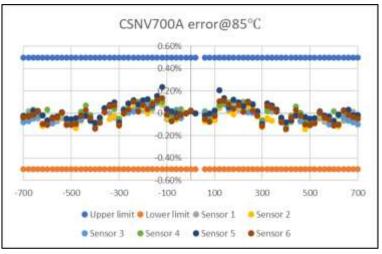


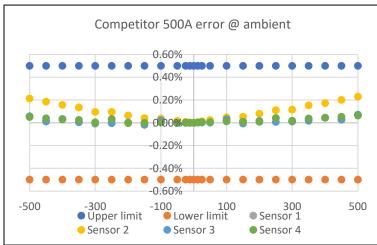
# **CSNV700:**より高い精度

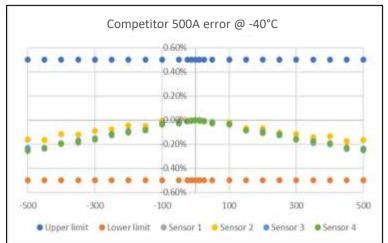
ハネウェルの温度補償アルゴリズムは、動作温度範囲全体にわたってより優れた精度を実現します。

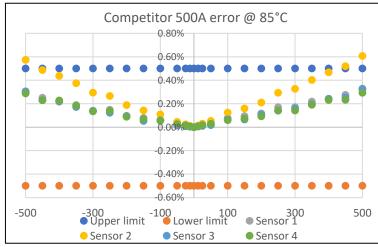










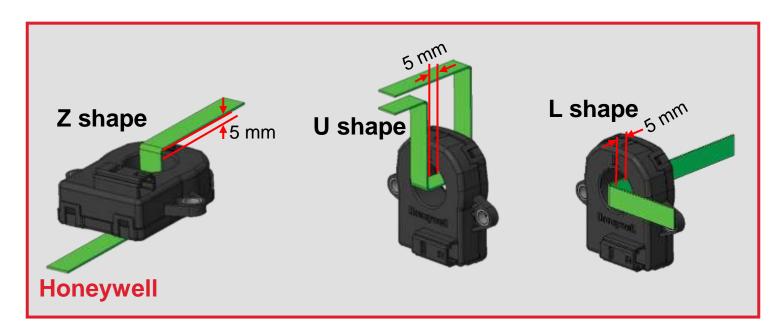


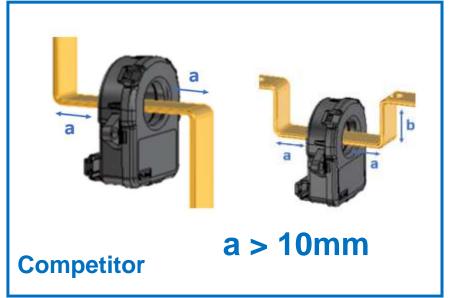
三協インタナショナル株式会社 TEL03-3662-8100



# CSNV700:堅牢な耐磁性干渉性

- 堅牢な耐磁性干渉設計により、センサとバスバー間の距離が**5mm**の場合でも優れた検出性能を実現
- 競合他社はセンサーとバスバーの間に**10mm**の距離が必要です





### CSNV700Aは機器組み込みを容易にするために最適化されています

### **CSHV SERIES**













最大1500Aの 広い検出範囲 速い応答時間

全温度範囲で安定した性能

コンパクトな バッテリー パッケージに 最適化

商品名: CSHVシリーズ

検出方式:オープンループホール効果

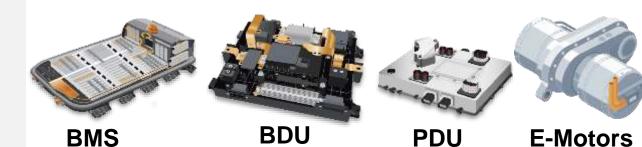
検出電流範囲:±100A~±1500A

出力方式:電圧

総合精度:<±2%

応答時間:6 µ s

### **APPLICATIONS**



電動車両向けのコストパフォーマンスに優れたオープンループ電流センサ







仕様	CSNV700	CSHV
検出方式	フラックスゲート	ホール効果
出力方式	CAN	アナログ電圧
検出電流範囲	±700A	±100 A to ±1500 A ranges
オフセット精度(電流0A状態)	±0.05 A	±1.4 A
精度(フルスケール)	±0.1 A @ -40°C to 85°C /Ip ≤ 20 A ±0.5 % @ -40°C to 85°C /20A <ip 700="" a<="" th="" ≤=""><th>Ipn * 2%</th></ip>	Ipn * 2%
応答時間	CAN Bus (10 ms)	6 µs
動作温度	-40°C ~ 85°C	-40°C ~ 125°C

# 電動車両向けセンサソリューションについてさらに詳しく知りたい場合は、?

# 関連資料

Honeywell

- CSNV700 Product Page
- CSHV Product Page
- BAS Product Page
- BPS Product Page
- Sensors for Electric Vehicles (Landing Page)
- Product Brochure
- Sales Portal





### 各種資料をご用意しています



# LET'S MAKE THE FUTURE TOGETHER

"Sense the Future, Impress the World Together" お客様と一緒に、ハネウェルSSTは、未来を創造してまいります

弊社商品をご使用いただく事で、 より顧客に密着したソリューションの提供が可能となります

